

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
1	建築から都市を、都市から建築を考える	槇文彦	岩波書店	978-4000610759	教授 宇於崎勝也	1年生			世界に誇る日本人建築家の著者は、N.Y.グラウンド・ゼロに建つ(予定の)7棟の高層ビルのうち4WTCの設計者でもある。代表作のひとつ代官山ビルサイドテラスの見学レポートを書いた学生も多いだろう。本書は、建築家が単に建築物の設計者に留まらないことを松隈洋氏との対談の中で自身の活動を振り返り、「場」をつくることの重要性を説いており、建築家はこうありたいと思わせてくれます。	1	見えがくれする都市 江戸から東京へ(SD選書)	槇文彦、若月幸敏、大野秀敏、高谷時彦	鹿島出版会	1980	
						2年生以上				2					
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					
2	東京都市計画物語	越沢明	筑摩書房(ちくま学芸文庫)	978-4480086181	教授 宇於崎勝也	1年生			都市の歴史を膨大な史資料から明らかにするという、著者の方法論は常に揺るがない。本書は東京に視点をあてて関東大震災(1923)以降、先の東京オリンピック(1964)までの都市計画の栄光と挫折を明らかにしている。東京の社会・経済的な発展と都市の変化を合わせて理解するに最適な1冊といえる。索引もしっかりしており、都市計画の事典代わりに使える。	1	都市をつくった巨匠たち シティプランナーの横顔	新谷洋二 越沢明	ぎょうせい	2004	
						2年生以上				2	江戸東京まちづくり物語 生成・変動・歪み・展望	田村明	時事通信	1992	
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					
3	表徴の帝国	ロラン・バルト著 宗左近訳	筑摩書房	978-4480083074	准教授 古澤大輔	1年生			フランスの哲学者、ロラン・バルトの有名な著書である。ジャンルとしては建築の本ではないが、建築の世界ではよく引用されるので、是非一読してほしいと思う。日本の皇居と西欧の広場が持つ意味の考察はあまりにも有名である。西欧文化が意味と記号との間に強い結び付きを求めるのに対して、日本は意味不在の記号によって形づくられる文化だということを、食文化や娯楽文化の考察を通じて明らかにしていく過程は、とてもスリリングで今読み返してみても面白い。	1					
						2年生以上				2					
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
4	ペンローズの量子脳理論— 21世紀を動かす心とコン ピュータのサイエンス	ロジャー ペ ンローズ	徳間書店	978- 41986070 36	准教授 古澤 大輔	1年生			アインシュタインの相対性理論は、すべての物質は相対化された関係にあることを、私たちに突きつけた物理学の決定的な理論であるが、ただ一つの例外、光の存在が絶対的な基準として理論の中心に据えられている。一方、二つの世界が同時に存在し得る重ね合わせの世界、量子力学の世界では、神が見つけた絶対的な存在である光さえも相対化してしまう。非計算論的に振舞う量子的な状態と、人間の意識という複雑で計算不可能な現象との関係性を、数学的アプローチから検証していくプロセスは、読んでいて興奮を覚えるだろう。	1					
						2年生以上				2					
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					
5	地震と建築	大崎 順彦	岩波書店(岩 波新書;黄 版 240).	978- 40042024 00	教授 田嶋 和樹	1年生			大崎順彦先生によって書かれた地震工学に関する名著であり、建築を学ぶ学生にとっての必読書である。タイトルの通り、最初に地震に関する知識を深めながら、次第に建築との関係性、すなわち地震被害と耐震設計の話につなげる構成が秀逸である。最近、大学における専門教育の導入の難しさを感じているのだが、本書はまさしく地震工学分野の入門書として最適であり、見本である。そして、発刊から30年以上経つ現在においても唯一無二の存在である。	1	新・地震動のスペクトル解析入門	大崎順彦	鹿島出版会	1994	
						2年生以上				2	建築振動理論	大崎順彦	彰国社	1996	
						全学年	○	○		3	建築振動学(建築構造講座第17巻)	田治見 宏	コロナ社	1965	
										4	応答性能に基づく「対震設計」入門	石丸辰治	彰国社	2004	
										5	エネルギーの釣合に基づく建築物の耐震設計	秋山宏	技報堂出版	1999	
6	構造デザインマップ 東京	久保 純子 著 斎藤公男 監修	総合資格	978- 48641712 12	教授 田嶋 和樹	1年生			建築学科の学生に限らず、建物が好きな人は多いのではないだろうか？建物を実際に見に行くことが好きだという人もいます。では、建物を見る時に、何に魅力を感じますか？美しい姿や心地よい空間に惹かれるという人が多いと思いますが、建物の魅力はそれだけではありません。その姿や空間をこの世界に実現している構造の世界に足を踏み入れてみませんか？本書は建物好きのみなさんに新たな魅力を教えてくれます。早速、本書を持って街に出てみましょう！	1	新しい建築のみかた	斎藤 公男	エクスナレッジ	2014	
						2年生以上				2	20世紀を築いた構造家たち	小澤 雄樹	オーム社	2014	
						全学年	○	○		3	構造と感性: 構造デザインの原理と手法	川口 衛	鹿島出版会	2015	
										4	建築構造のしくみ—力の流れとかたち	川口 衛, 松谷 宥彦, 川崎 一雄, 阿部 優	彰国社	2014	
										5	空間・構造・物語—ストラクチャル・デザインのゆくえ	斎藤 公男	彰国社	2003	

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学 年	配架(希望)先			書 名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
7	構造デザイン講義	内藤廣	王国社	978-4860730406	教授 田嶋 和樹	1年生			建築家である内藤廣氏が東京大学の社会基盤工学科で行った講義の内容をまとめた本である。現代の建築における主要な構造や素材について、その歴史や長所と短所を述べるだけでなく、使用するときの留意点などの地震の考えをを様々な建築物や自身の作品を題材として語っている。特筆すべきは、取り上げている題材の多さであり、この一冊を読むだけで、相当数の建築作品に触れることができるだろう。また、本書を通して、内藤氏が語るエンジニアの心構えにも触れて欲しい。	1	環境デザイン講義	内藤廣	王国社	2011	
						2年生以上				2	形態デザイン講義	内藤廣	王国社	2013	
						全学年	○	○		3	建築のちから	内藤廣	王国社	2009	
										4	場のちから	内藤廣	王国社	2016	
										5					
8	基礎教材 建築環境工学	垂水弘夫 監修 鍵直樹・円井基史・小崎美希・富田隆太 著	井上書院	978-4-7530-1762-1	教授 富田 隆太	1年生			建築物の中で人が快適に過ごすために、建築環境工学は重要な分野であり、近年、注目が高い。本書は、建築環境工学を学ぶための基礎教材であり、将来、建築士の資格取得を目指す初学者を対象に、空気環境、熱環境、光環境、音環境の各分野についてわかりやすく書かれています。特徴としては、建築士試験の出題傾向に沿ってまとめられていることや单元ごとに演習問題が用意されており、学修しやすいテキストになっていると思います。	1	建築環境工学用教材 環境編 第4版	社団法人 日本建築学会	丸善出版	2011	
						2年生以上				2	建築環境工学 第3版(初学者の建築講座)	倉淵 隆(著),長澤 泰(監修),安孫子 義彦(専門監修)	市ヶ谷出版社	2016	
						全学年	○	○		3	改訂版 初めての建築環境	<建築のテキスト>編集委員会	学芸出版社	2014	
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
9	最高の環境建築をつくる方法	山梨 知彦 伊香賀 俊治	エクスナレッジ	978-4767816166	教授 富田 隆太	1年生			エネルギー問題を中心に、建築環境工学への関心が高まっています。本書は、「環境建築」をテーマにユニークな内容で構成されています。というのも、本書は、2部構成となっており、前からは、「環境から建築を考える」、後ろからは、「建築から環境を考える」というテーマで2人の著者により執筆されています。建築環境工学の専門家と建築家が、ある意味で反対の方向からアプローチをしている本書を読むことで、環境建築の今後の目指すべき道が見えてくるかもしれません。	1	解決!「環境建築」	日経アーキテクチュア 編	日経BP社	2010	
						2年生以上				2	プロとして恥をかかないためのゼロエネルギー住宅のつくり方	西方里見	エクスナレッジ	2013	
						全学年	○	○		3	最新版 最高にわかりやすい建築設備	GREEN&BLUE UNIT'S	エクスナレッジ	2014	
										4					
										5					
10	音響キーワードブック	日本音響学会編	コロナ社	978-4-339-00880-7	教授 富田 隆太	1年生			本書は、音響に関するキーワードの解説集である。どのキーワードも見開き2頁のヴォリュームでまとめられており、豊富な内容をつかみやすいように工夫されています。事典のような使い方だけではなく、読者の気の向くままに、音の世界の広がりを体験できることも本書の特徴の一つです。各キーワードは、200名を超える研究者がそれぞれ執筆されており、非常に魅力のある内容となっていると思います。	1	建築音響と騒音防止計画(第4版)	木村 翔	彰国社	2012	
						2年生以上				2	新版 音響用語辞典	日本音響学会編	コロナ社	2003	
						全学年	○	○		3	騒音用語事典	日本騒音制御工学会編	技報堂出版	2010	
										4					
										5					
11	オリンピック・シティ 東京 1940-1964	片木 篤	河出書房新社	978-4309624129	教授 富田 隆太	1年生			2020年にオリンピック・パラリンピック競技大会が東京で開催されます。本書は、幻に終わった第12回(1940年)、また皆さんもご存じの第18回(1964年)の2つの東京オリンピックについて、都市・建築の視点から論じられています。この本の一部を紹介すると、「選手村は、開催国での当時の集合住宅の考え方を端的に示すもの」とあり、第12回の選手村のいくつかの案や第18回の代々木選手村になるまでの経緯や選手村の概要などが論じられています。	1	幻の東京オリンピック 1940年大会 招致から返上まで	橋本 一夫	講談社	2014	
						2年生以上				2	幻の東京五輪・万博1940	夫馬 信一	原書房	2016	
						全学年	○	○		3	地図で読み解く東京五輪	竹内 正浩	ベストセラーズ	2014	
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
12	くわしすぎる構造力学演習 I M・Q・N図編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953201 10	教授 宮里直也	1年生			構造力学に苦手意識を持つ人が少なくありません。本書は、構造力学の理論的な解説をできるだけ省略し問題を解くことを通じて、構造力学の楽しさを味わいながら自然と理論が身につくことを目的に作られています。パートIでは、構造力学の基本となる反力から始まり、静定構造の片持梁、単純梁の断面力図を描きます。	1	くわしすぎる構造力学演習Ⅱ 図解法と変形編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953202 71	「くわしすぎる構造力学演習Ⅰ」は、一級建築士の構造分野でも必携の基本書である。
						2年生以上				2	くわしすぎる構造力学演習Ⅲ 不静定構造編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953203 49	
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					
13	くわしすぎる構造力学演習 Ⅱ 図解法と変形編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953202 71	教授 宮里直也	1年生			構造力学に苦手意識を持つ人が少なくありません。本書は、構造力学の理論的な解説をできるだけ省略し問題を解くことを通じて、構造力学の楽しさを味わいながら自然と理論が身につくことを目的に作られています。パートⅡでは、静定構造の梁の曲げモーメント図を図解法で描き、トラスの軸力及び変位、梁やラーメンの変形を求める手法を学びます。	1	くわしすぎる構造力学演習Ⅰ M・Q・N図編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953201 10	「くわしすぎる構造力学演習Ⅱ」は、一級建築士の構造分野でも必携の基本書である。
						2年生以上				2	くわしすぎる構造力学演習Ⅲ 不静定構造編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953203 49	
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					
14	くわしすぎる構造力学演習 Ⅲ 不静定構造編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953203 49	教授 宮里直也	1年生			構造力学に苦手意識を持つ人が少なくありません。本書は、構造力学の理論的な解説をできるだけ省略し問題を解くことを通じて、構造力学の楽しさを味わいながら自然と理論が身につくことを目的に作られています。パートⅢでは、不静定構造を解くための4つの手法を問題を解くことによって修得します。一級建築士の試験レベルを軽々と超えるスキルが身につきます。	1	くわしすぎる構造力学演習Ⅰ M・Q・N図編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953201 10	「くわしすぎる構造力学演習Ⅲ」は、一級建築士の構造分野でも必携の基本書である。
						2年生以上				2	くわしすぎる構造力学演習Ⅱ 図解法と変形編	岡田章 宮里直也	彰国社	978- 43953202 71	
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
15	想像ラジオ	いとうせいこう	河出書房新社	978-4309413457	教授 田所 辰之助	1年生			編集者、小説家、作詞家、音楽家、俳優など幅広く活躍する著者が、3.11をテーマに著した幻想的な小説。津波に流され高い杉の木のうえで仰向けになって横たわりつづけている男。かれは死者たちに向けラジオ放送をはじめ。かれの言葉は死者たちのあいだに瞬く間にひろがり、大きな反響を得る。だが、残された生ある者にかれの放送は届かない。想像力をもつ、ごく一部の人たちをのぞいて…。津波に呑み込まれた死者たちの言葉と、反対に想像力を枯渇させていく、残された人たち。3.11後の日本を逆照射していくかのような、はるかなる鎮魂の書。	1	ノーライフキング	いとうせいこう	河出書房新社	2008	
						2年生以上				2	震災後文学論—あたらしい日本文学のために	木村朗子	青土社		
						全学年	○	○		3	3.11以後の建築 社会と建築家の新しい関係	五十嵐太郎・山崎亮編著	学芸出版社	2014	
										4	3.11大震災 写真に残された記憶と祈り X-KnowledgeHOME 特別編集 No.15	在本彌生撮影、吉村靖孝編	エクスナレッジ	2011	
										5	あの日からの建築	伊東豊雄	集英社	2012	
16	日本美を訪ねる関西4都市の旅	大川 三雄 重枝 豊 田所 辰之助 大山 亜紀子	エクスナレッジ	978-4767817569	教授 田所 辰之助	1年生			奈良・京都・大阪・神戸、関西圏のこの4都市をめぐる、古社寺から近代建築まで代表的な建築の見どころを紹介するガイドブック。建築史の要点を解説しながら、それぞれの建物の鑑賞の仕方をわかりやすく記している。理工学部建築学科では毎年、関西建築研修旅行を実施し、すでに50年を超える歴史をもつ。その成果が本書にまとめられた。奈良・京都の社寺を取り上げた「エリアで巡る」旅、また明治～昭和期の近代建築を中心とした「テーマで巡る」旅、通常のガイドブックでは得られない、建築の一步踏み込んだ読み解き方を知ることができる。	1	日本の伝統木造建築 その空間と構法	光井 渉	市ヶ谷出版社	2016	
						2年生以上				2	日本木造遺産 千年の建築を旅する	藤森照信、藤塚光政	世界文化社	2014	
						全学年	○	○		3	日本の建築遺産12選 語りなおし日本建築史	磯崎新	新潮社	2011	
										4	関西の近代建築—ウォートルスから村野藤吾まで	石田潤一郎	中央公論美術出版	1996	
										5	関西のモダニズム建築20選	芦屋市立美術館編、築地仁、鈴木理策写真	淡光社	2001	

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
17	建築家・吉田鉄郎の『日本の住宅』	吉田 鉄郎 著 近江 栄 監修 向井 覚, 大川 三雄, 田所 辰 之助 翻訳	鹿島出版会	978- 43060523 76	教授 田所 辰之助	1年生			著者の建築家・吉田鉄郎は東京中央郵便局(現KITTE)の設計者として知られ、戦後は本学でも教鞭をとった。堪能なドイツ語を活かして、日本の住宅建築についての概説書を著したが、本書はその邦訳版である。ヨーロッパの人たちに向けられた平易な語り口のなかに、伝統的な日本建築の作法とその特質が浮かび上がる。われわれもいま、和風の伝統的建築からは遠く隔てられた生活を送っている。日本の住宅とはいったい何だったのか、あらためて振り返ろうとする際に、その大いなる道しるべとなってくれる書。	1	建築家・吉田鉄郎の『日本の建築』	吉田鉄郎著、薬師寺厚訳、伊藤ていじ註解	鹿島出版会	2003	
						2年生以上				2	建築家・吉田鉄郎の『日本の庭園』	吉田鉄郎著、近江榮監修、大川三雄、田所辰之助共訳	鹿島出版会	2005	
						全学年	○	○		3	図説 日本住宅史 新訂 改訂新版	太田博太郎	彰国社	1971	
										4	対訳 日本人のすまい	平井聖著、桐敷真次郎翻訳監修	市ヶ谷出版社	1998	
										5	新版 図説・近代日本住宅史	内田青蔵、大川三雄、藤谷陽悦	鹿島出版会	2008	
18	HEAT20 設計ガイドブック HEAT20設計ガイドブック： 正しい住宅断熱化の作法	HEAT20設計ガイドブック作成WG	建築技術	2015 2021	准教授 井口 雅登	1年生			省エネルギーと室内環境性能向上を目指した住まいを普及させるために定められたHEAT20基準の設計ガイドブック。高気密・高断熱化された住宅の温熱環境を理解した上で、住宅計画、開口部、断熱外皮などで留意すべき点を豊富な写真を用いて解説している。見開きで1つのテーマが取り上げられ、分かりやすい実測・計算結果によって詳細な解説がされている。特に、省エネルギーを目指した住宅を設計したい学生には、必読の書と思われる。ぜひお勧めしたい。	1					
						2年生以上				2					
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	
							駿河台 校舎	船橋 校舎						
19	エコハウスのウソ 増補改訂版	前真之	日経BP社	2015	准教授 井口 雅登	1年生			センセーショナルな見出しであるが、見せかけだけになりがちなエコハウスを対象に、科学的根拠を基に、鋭く重要なポイントを解説している。全体的に説明が平易で理解しやすく、基礎理論から住宅設計時に考慮すべき点まで網羅されていて、入門書としても最適である。近い将来に義務化が予定されている新しい省エネ基準の解説もあり、これから住宅や温熱環境を学ぶ学生には、ぜひ読んでもらいたい1冊である。	1				
						2年生以上				2				
						全学年	○	○		3				
										4				
										5				
20	街並みの美学	芦原義信	岩波書店	2001	准教授 古澤 大輔 教授 宇於崎勝也	1年生			本書では、建築物が集まってつくられる街の景観に対して、西欧と日本を比較、考察しながら、評価の指標が提示されている。どのような街並みが良い街並みなのか、という問いに対して自分なりの考えを示したい学生にはお勧めである。また、内部と外部、床と壁、街路の構成など、建築を都市と連続して考えるうえで必要になる具体的なヒントがたくさんある。豊富な事例、図版と分かりやすい文体でかかれた本書は、都市への眼差しをトレーニングする上で、入門書としてふさわしい一冊である。	1	続・街並みの美学	芦原義信	岩波書店	
						2年生以上				2	外部空間の設計	芦原義信	彰国社	
						全学年	○	○		3	隠れた秩序 -21世紀の都市に向かって	芦原義信	中央公論社	
										4	東京の美学 -混沌と秩序	芦原義信	岩波書店	
										5				
21	都市をたたむ	饗庭 伸	花伝社	2015	教授 宇於崎勝也	1年生			最近よく耳にするコンパクトシティ。人口が減少していく日本では、広くまばらに住むよりはコンパクトにまとまって暮らした方が、エネルギーやサービスの面でも有利になる。この思想はわかるけど、本当に人は住む場所を集約することができるのか。筆者は自身の研究や経験をふまえて、「スポンジ」化すると表現している。これからの都市の変化を見通した著作。	1				
						2年生以上	○			2				
						全学年				3				
										4				
										5				

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
22	14歳からのケンチク学	五十嵐太郎 編・著	彰国社	2015	教授 宇於崎勝也	1年生		○	「建築学」とはどのような学問なのか。建築物を建てて、維持していくための技術を身につけることが基本です。しかし、それは中学や高校で学ぶ科目とは全く違った学修なのではないでしょうか。本書は中学・高校で学んだことが建築学につながることを紹介し、建築の面白さをわからせてくれます。	1					
						2年生以上				2					
						全学年				3					
										4					
										5					
23	規基準の数値は「何でなの」を探る 第1巻	寺本隆幸・大越俊男・和田章	建築技術	2015	助教 宮田敦典	1年生			卒業研究では、日本建築学会の規準書や指針などを参照する機会が増えると思います。これらの規準書や指針などに定められている数値が「どのように決められたのか」を多くの執筆者によってわかりやすく紹介されています。	1	規基準の数値は「何でなの」を探る 第2巻	寺本隆幸・大越俊男・和田章	建築技術	2015	
						2年生以上	○	○		2	規基準の数値は「何でなの」を探る 第3巻	寺本隆幸・大越俊男・和田章	建築技術	2015	
						全学年				3					
										4					
										5					
24	プロでも意外に知らない<木の知識>	林知行	学芸出版社	2012 増補改訂版 2021	助教 宮田敦典	1年生	○	○	木材について次のような話を聞いたことがありますか。 ①木の年輪は南側が大きい ②樹木の枝は南側に多い ③ミキに耳を付けると樹液の流れる音が聞こえる 実は、これらの話はすべて間違いです。木材という建築材料の中でも特に馴染み深い材料について、建築学科の学生として是非知ってほしい内容が紹介されています。	1					
						2年生以上	○	○		2					
						全学年				3					
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学 年	配架(希望)先			書 名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
25	レム・コールハースは何を変えたのか	五十嵐太郎+南泰裕	鹿島出版会	2014	准教授 古澤 大輔	1年生			ル・コルビュジエが20世紀前半の最も重要な建築家のひとりだとしたら、20世紀後半はレム・コールハースが同様の役割を担っていると言っても過言ではない。脚本家を経て建築家に転身した彼は、著書である『錯乱のニューヨーク』以後、自らの理論を拡張させ、メディアを自在に横断しながら数多くの重要なプロジェクトを発表し続けている。本書は、コールハースの革命的な活動の奇跡を、1960年代~80年代に生まれた建築家や研究者たちの論考によってまとめられたものであり、コールハースを理解するうえで是非読んで頂きたい一冊である。	1					
						2年生以上				2					
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					
26	人類と建築の歴史	藤森照信	筑摩書房	2005	教授 宇於崎 勝也 教授 田所辰之助	1年生			人類が「建築」を生み出したときから、今日の建築にまで変化してきた過程を明らかにする建築史の初歩といえる内容です。(宇於崎先生より)	1					
						2年生以上				2					
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
27	設備設計スタンダード図集	柿沼整三 伊藤教子	オーム社	2017	准教授 井口 雅登	1年生			姿が表に現れない建築設備は、どのような仕組みなのか、どう建築に納まっているのか、分からないことが多いと思います。本図集では、設備設計事務所が実際に作成した図面を通して、建築設備の仕組みや実務的な配置を学ぶことができ、実社会に出る前に設備図面の読み方を知ることができます。そのためこの図集は、設備系の学生はもちろんのこと、設計・計画系の学生にも建築設備を深く理解する良いきっかけとなるでしょう。	1					
						2年生以上	○			2					
						全学年				3					
										4					
										5					
28	施工がわかるイラスト建築生産入門	日本建設業連 合会	彰国社	2017	助教 宮田敦典	1年生			建築施工は、教科書をいくら読んでも、人から話を聞いても理解しにくいものです。この本は、建築生産のしくみや着工から施工、維持保全、解体まで、そのすべてがイラストで表現されており、大変わかりやすく楽しんで読むことができます。また、イラストは、13年間建設会社に勤務され施工を熟知されているイラストレータの方が描かれていますので、細部まで表現されています。	1					
						2年生以上	○			2					
						全学年				3					
										4					
										5					
29	建築設計資料集成 総合編 全面改訂版	日本建築学会	丸善	2001	助教 二瓶 士門	1年生			建築学科ではコンパクト資料集成を教科書として、設計の授業を行っている。建築の仕事を継続する際に、資料集成は欠かせないものとなる。平面図の集成としても面白いのだが、関連する内容のコラムが非常に面白い。なぜ住宅の階段の勾配が規定されているのか、図書館の本の管理システムがどのように発展してきたのか、建築の設計と切り離せない技術と社会の発展が記されている。	1	第3版 コンパクト建築設計資料集成	日本建築学会	丸善	2005	建築学科では教科書として指定されています
						2年生以上				2					
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
30	ゆるく考える	東浩紀	河出書房新社	2019	助教 二瓶 士門	1年生			学生の中に一人の哲学者や社会学者に会うことになるだろう。私は、東浩紀を今でも読んでいます。この本は、日経の夕刊などに短編コラムを掲載していたものを集約したものであり、当時の社会の動きや当人が考えていることがタイトルどおり、結論ありきでなくゆるく綴られている。しかしながら、社会が忘れてしまってはならない警笛を哲学者の目線でそっと視点を用意してくれている。	1	ゲンロン1	東浩紀	株式会社 ゲンロン	2015	東浩紀が主宰するゲンロンは、領域横断的な「知のプラットフォーム」の構築を目指している
						2年生以上				2	動物化するポストモダン オタクから見た日本社会	東浩紀	講談社現代新書	2001	
						全学年	○	○		3	クオンタム・ファミリーズ	東浩紀	河出書房新社	2013	
										4					
										5					
31	民警	猪瀬直樹	小学館	2020	助教 二瓶 士門	1年生			猪瀬直樹の久しぶりの作家としての文庫本である。1964年の東京五輪を境に2つの警備会社が立ち上がる。警察にはできないこととはなにか。公ではなく民による設立背景やその後の飛躍、課題、現在にいたるまで描かれている。日本の高度成長から低成長期まで民警を通して日本を振り返ることができる。	1	ミカドの肖像	猪瀬直樹	小学館文庫	2005	ミカドの象徴や土地の神話は土地に着目した本であり、建築学科の学生でも興味をもちやすいと思う
						2年生以上				2	土地の神話	猪瀬直樹	小学館	2013	
						全学年	○	○		3	欲望のメディア	猪瀬直樹	小学館	2013	
										4	昭和16年夏の敗戦	猪瀬直樹	中公文庫	2020	
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
32	街道をゆく 13 壱岐・対馬の道 ワイド版	司馬遼太郎	朝日文庫	2008(新装版) 2005	助教 二瓶 士門	1年生			街道をゆくシリーズは海外も含めて43ある。その中の13は壱岐・対馬編である。このシリーズはぜひ旅先で読んで頂きたい。司馬遼太郎がどのような経緯でここへ行き、当地で出会った人、食、歴史などが重なり合いながら展開する構成となっており、目の前に展開する場所の澱に触れることができる。なお、司馬遼太郎記念館の設計は安藤忠雄である。大阪に行くことがあればぜひ足を伸ばしてほしい。	1	竜馬がゆく	司馬遼太郎	文藝春秋 新社	1963	いずれもテレビで原作として映像化されている
						2年生以上				2	坂の上の雲	司馬遼太郎	文藝春秋	1969	
						全学年	○	○		3	翔ぶが如く	司馬遼太郎	文藝春秋	1975	
										4					
										5					

建築 学科

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名	選書で想定する対象者			推薦理由 (200文字前後を目安)	推薦書に関連する図書の情報(3~5冊程度)				備考	
						学年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
							駿河台 校舎	船橋 校舎							
33	東京大改造2030 都心の景色を変える100の巨大プロジェクト	日経クロステック 日経アーキテクチュア 日経コンストラクション	日経BP	978-4296204601	教授・田嶋和樹	1年生			東京都では大規模再開発プロジェクトが進行中です。2030年までには東京の景色が激変すると言われています。東京がどのように変化するのか、建築を学ぶ学生にはしっかりと体験して欲しいと思います。	1	2030年「東京」未来予想図	市川宏雄 宮沢文彦	クロスメディア・パブリッシング	978-4295406679	
						2年生以上				2	2030年の東京	河合雅司 牧野知弘	祥伝社	978-4396116521	
						全学年	○	○		3					
										4					
										5					
34	一級建築士矩子と考える危ないデザイン	浅野 祐一 鬼ノ仁 日経クロステック	日経BP	978-4296204632	教授・田嶋和樹	1年生			建築物で生じる事故という興味深いテーマを取り扱っています。取り扱っている事故事例は身近で起こり得るものばかりであり、そこに潜む設計、施工および維持管理の問題点を指摘しています。そして、これらの事故を防ぐための具体策を一級建築士矩子がわかりやすく解説しています。	1	一級建築士矩子の設計思考(1)	鬼ノ仁	日本文芸社	978-4537144789	
						2年生以上				2	一級建築士矩子の設計思考(2)	鬼ノ仁	日本文芸社	978-4537146332	
						全学年	○	○		3	一級建築士矩子の設計思考(3)	鬼ノ仁	日本文芸社	978-4537148060	
										4					
										5					
35	伝統的構法のための木造耐震設計法: 石場建てを含む木造建築物の耐震設計・耐震補強マニュアル	伝統的構法木造建築物設計マニュアル編集委員会	学芸出版社	978-4761540944	教授・田嶋和樹	1年生			町家や古い民家などの伝統的構法による木造建築物をリノベーションする事例が増えています。しかし、これらの伝統的構法は優れた変形性能を保有しているものの、それを評価することが難しく、2007年の法改正によって新築が難しい状況におかれてきました。本書はこの問題を限界耐力計算を用いて打破した実践的なマニュアルです。	1	ヤマベの耐震改修(建築知識の本)	山辺豊彦	エクスナレッジ	978-4767822945	
						2年生以上				2	設計実務に使える 木造住宅の許容応力度計算	大橋 好光 柳澤 泰男	日経BP	978-4296201143	
						全学年	○	○		3	木造[耐震工法]パーフェクトガイド 改訂版		エクスナレッジ	978-4767818191	
										4					
										5					